

2019年4月16日
愛知製鋼株式会社

丸尾知司選手 日本選手権（男子50km競歩）で銅メダル獲得

4月14日（日）、愛知製鋼陸上競技部（監督：児玉泰介）所属の丸尾知司選手が、石川県輪島市にて開催された「第103回 日本陸上競技選手権大会」の男子50km競歩に出場し、自己新記録かつ大会新記録となる3時間40分4秒で3位となり、銅メダルを獲得しました。

丸尾選手はこれまで、2017年8月にロンドンで開催された世界陸上競技選手権大会の日本代表として初出場し5位入賞、2018年8月には「ジャカルタ2018アジア競技大会」で4位に入賞するなど、世界を舞台に活躍してきました。今回は天候にも恵まれ、ジャカルタ大会での教訓を活かしながら、これまでの自己ベストを約3分も上回る見事な歩きを見せました。これを機に、東京オリンピックを視野に入れた更なる活躍が期待されます。

今後も愛知製鋼陸上競技部では、世界の舞台で活躍できる選手の育成に努めるとともに、よりいっそうのスポーツ振興と地域貢献に取り組んでいきます。

【丸尾選手 第103回 日本陸上競技選手権大会（男子50km競歩）成績】

順位：3位

記録：3時間40分4秒（自己新記録・大会新記録）



トップ争いを繰り広げる丸尾選手（写真手前）



表彰式の模様（丸尾選手：写真右）

以上